

山口県建設DX推進計画[第零版]の概要

策定趣旨 P2

デジタル化が急速に進展して社会が大きく変容する中、**産学官が協働してDXを推進**し、建設産業の担い手不足や自然災害の激甚化・頻発化、インフラの老朽化などの課題を解決するために本計画を策定

取組姿勢 P9



① 建設産業の生産性向上 (P11)

- (1) ICT×建設工事
- (2) ASP×工事・業務情報(情報共有システム)
- (3) モバイル端末×現場立会(遠隔臨場)
- (4) UAV×職員による現場の確認・調査
- (5) オンライン×工事・業務完成図書(納品)
- (6) オンライン×建築・住宅行政手続き
- (7) 3次元モデル×公共事業の執行(BIM/CIM)
- (8) ICT・RPA×工事発注事務



② インフラメンテナンスの高度化・効率化 (P12)

- (1) センシングデバイス×道路施設の点検
- (2) AI×道路施設の診断
- (3) 3次元データ×河川地形の変状監視
- (4) 光通信×ゲートレスダム(維持管理)
- (5) 衛星×砂防堰堤の臨時点検
- (6) GIS×砂防施設の維持管理
- (7) GIS×災害情報の共有
- (8) RPA×災害査定資料の作成
- (9) UAV×インフラの点検
- (10) 赤外線・可視光×県営住宅点検



目指す姿 P10

建設産業の生産性向上

持続可能な体制や働き方を構築

データ利活用環境の実現

活力に満ちた経済活動や新たな価値の創出・発展に貢献

インフラメンテナンスの高度化・効率化

県民の安心・安全の確保

新たな魅力発信と人材育成

魅力あふれる建設産業を実現

目標の実現に向けた「4つの柱」

③ データ利活用環境の実現 (P13)

- (1) オープンデータ・VR×コンクリート構造物の品質確保
- (2) オープンデータ×地盤情報
- (3) オープンデータ×都市計画基礎調査
- (4) クラウド×インフラ情報
- (5) マッチングシステム×建設発生土の有効利用
- (6) オンライン×県営住宅情報



④ 新たな魅力発信と人材育成 (P14)

- (1) リモート・ペーパーレス×働き方
- (2) e-learning×研修
- (3) SNS×戦略的広報
- (4) データベース×技能者の適切な処遇
- (5) Navi×建設産業の魅力発信



今後の方針 P50

今後の社会情勢の変化や技術開発の進展等を踏まえ、本計画において取組を追加するなどアップデートし、「**県民の安心・安全で豊かな生活**」の実現に向けて積極的にチャレンジ